

メディア環境研究所ウェビナー2021冬

# 推しがあるとうまくいく

---

オンラインベース社会の生存戦略

# 本日の構成

## 1. キーノート

### 推しがあるとうまくいく ～オンラインベース社会の生存戦略～

- 意識の変化を定量的にとらえる【メディア生活と推しに関する意識行動調査2021】
- メディア生活を定性的にとらえる【推しに関する生活者インタビュー】

## 2. パネルディスカッション

### 推しの新局面をビジネスに活かすには？

※レポート

# 推しがあるとうまくいく

オンラインベース社会の生存戦略



**山本 泰士**

メディア環境研究所  
グループマネージャー 兼 上席研究員



**野田 絵美**

メディア環境研究所  
上席研究員

# 推しの新局面をビジネスに活かすには？



**西 憲彦様**

日本テレビ放送網株式会社  
R&Dラボ 部長



**森永 真弓**

メディア環境研究所  
上席研究員



**野田 絵美**

メディア環境研究所  
上席研究員



モデレーター  
**島野 真**

メディア環境研究所  
所長

メディア環境研究所ウェビナー2021冬

# 推しがあるとうまくいく

---

オンラインベース社会の生存戦略

# はじめに

“なんとなく”の時間を問い直し、その時の気分に合った  
メディア・コンテンツを**選り好み**する生活者

# はじめに

偏ってもいいから、  
好きなものだけでいい

はじめに

偏ってもいいから、  
好きなものだけでいい

なぜ「好き」を求めめるのか？



「推し」



# 「推し」への関心は、コロナ禍でさらに拡大

## 「推し」検索数の推移



出典：Google Trend

**「押し」** を持つ人のイメージは？

秋葉原

地下アイドル

現場

萌え

握手会

同担

箱推し





一部のオタク層ではなく、

**非オタク層**も推しをもつ新局面へ

# 「**押し**」を持つ人はどのくらいいるの？

「メディア生活と押しに関する行動意識調査2021」

対象地域：全国

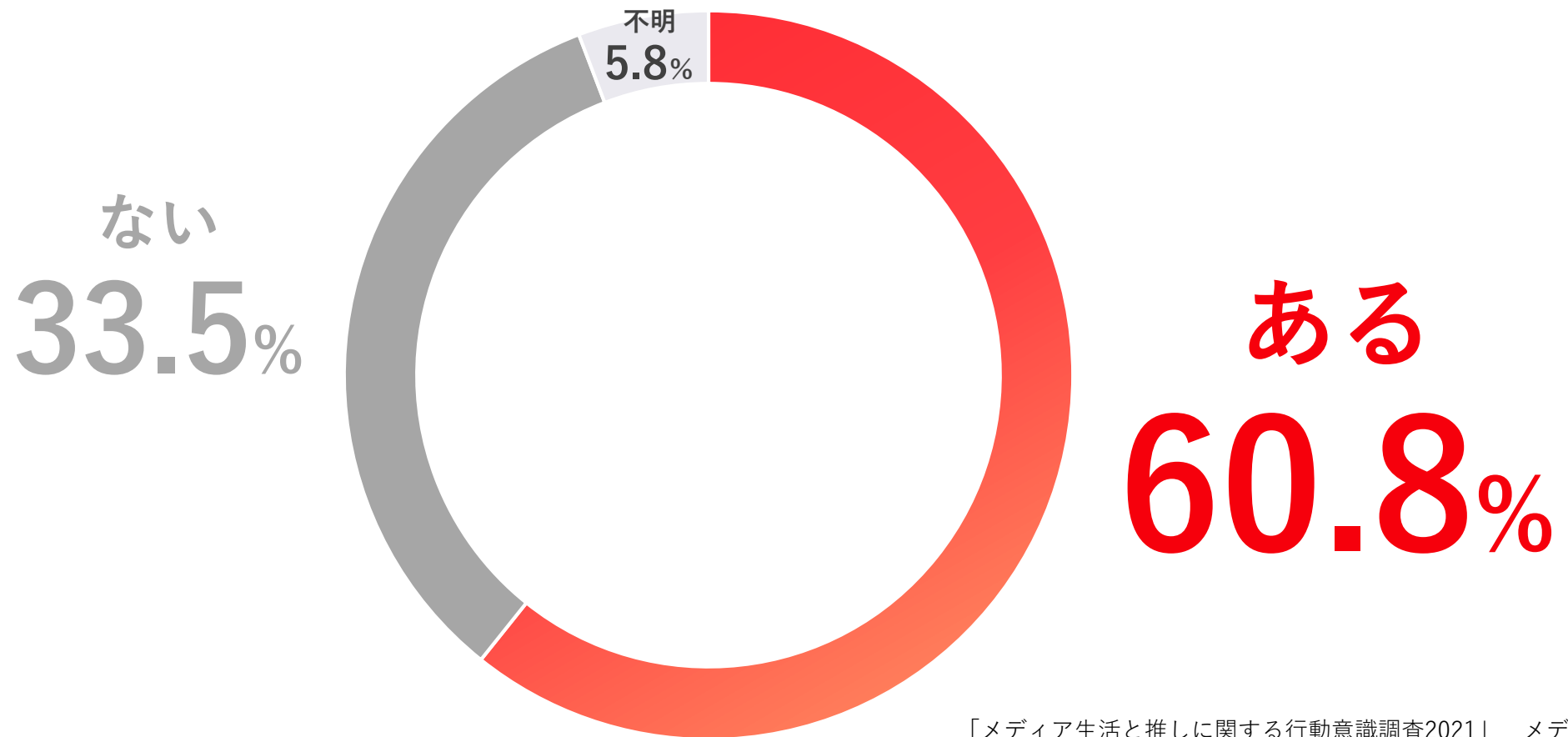
手法：インターネット調査

対象者：男女15～69歳 2426名

期間：2021年11月

# 「推し」がある人は**6割**

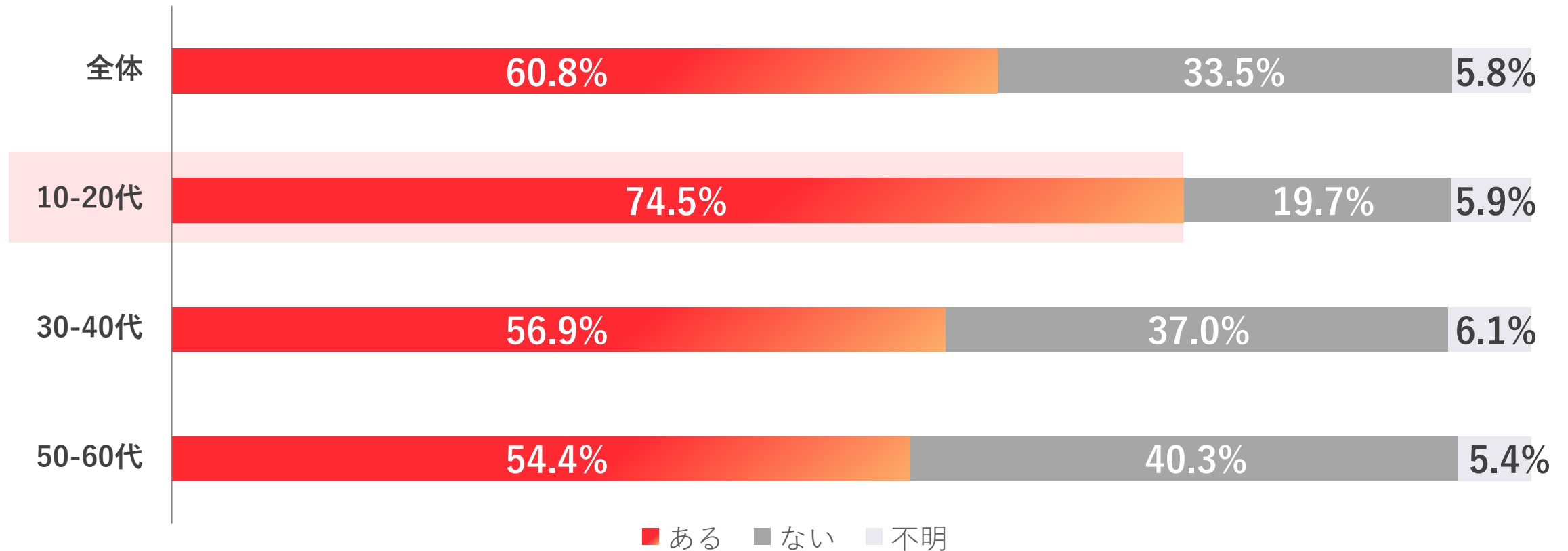
Q. あなたには好きで「推し」ている事や人、物がありますか？





# 10-20代では 4人に3人が「推し」がある

Q. あなたには好きで「推し」ている事や人、物がありますか？



## 常時マルチ推しAさん（大学生、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ コロナ禍で授業がオンライン化
- ▶ テレビやSNSに触れる時間が増え  
「Nizi Project」や「鬼滅の刃」  
「僕のヒーローアカデミア」に  
ハマる
- ▶ Twitterで友達に今の推しを発信

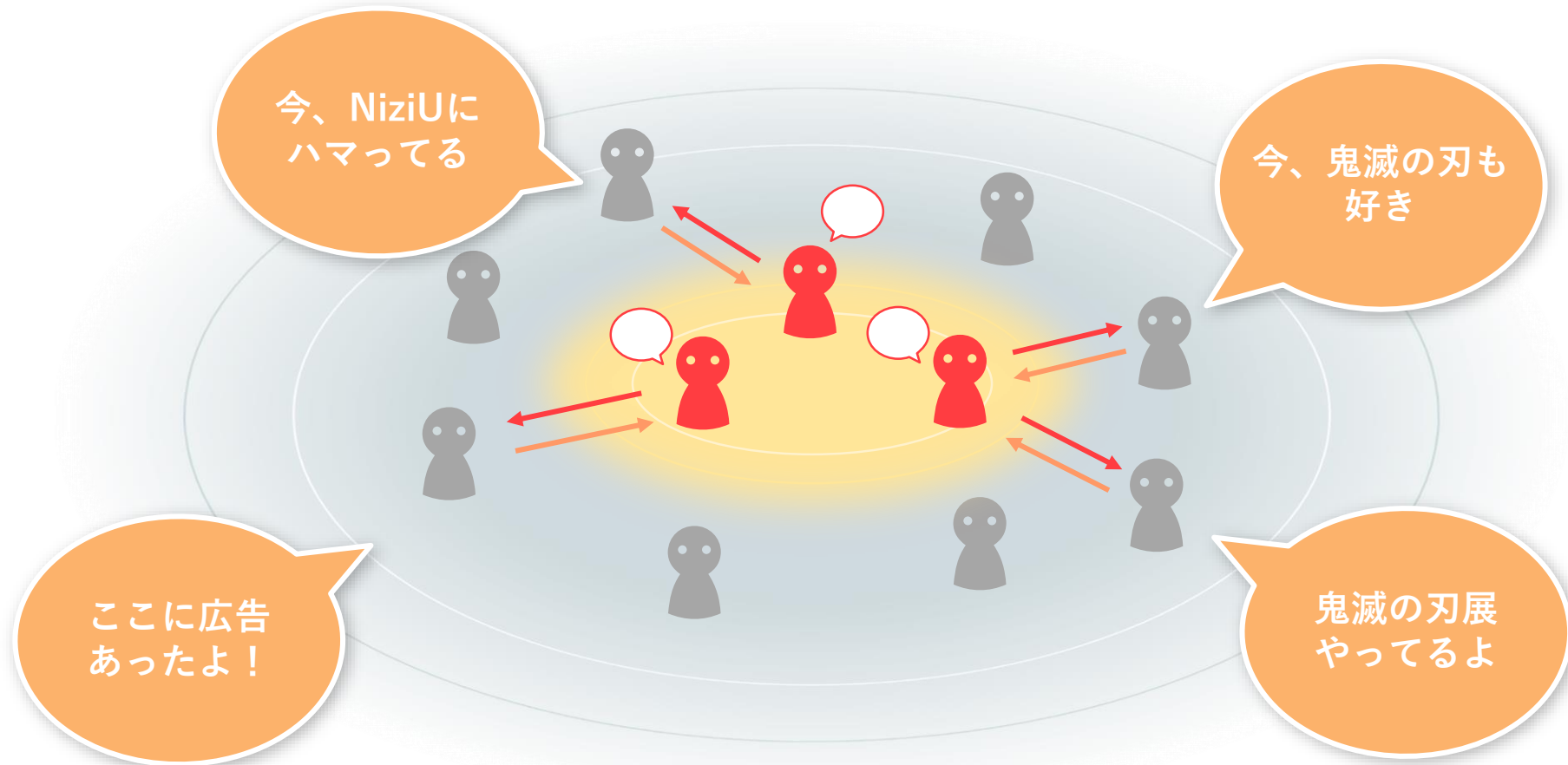
## 常時マルチ推しAさん（大学生、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

推しを発信していると、  
友達から**推しが届く**。  
コミュニケーションが  
盛り上がる。

推しがあると…

# 会話のきっかけが生まれ、やりとりできる



推しがあると…

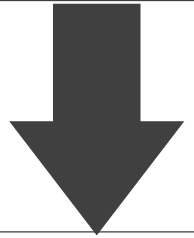
会話のきっかけが生まれ、やりとりできる



コミュニケーションのための  
「推し」活用

なぜ「**押し**」をコミュニケーションに  
活用するのか？

# コロナ禍で友人・知人との会話が減少



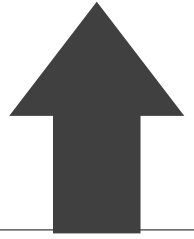
友人や知人と  
直接会って話すことが減った

51.0%

友人と何気なく  
雑談することが減った

37.8%

世の中でも、SNS上でも、**イライラしている人、**  
**トゲトゲしたやりとり**をする人も目につく



世の中にイライラしていたり  
怒っている人が増えた

50.1%

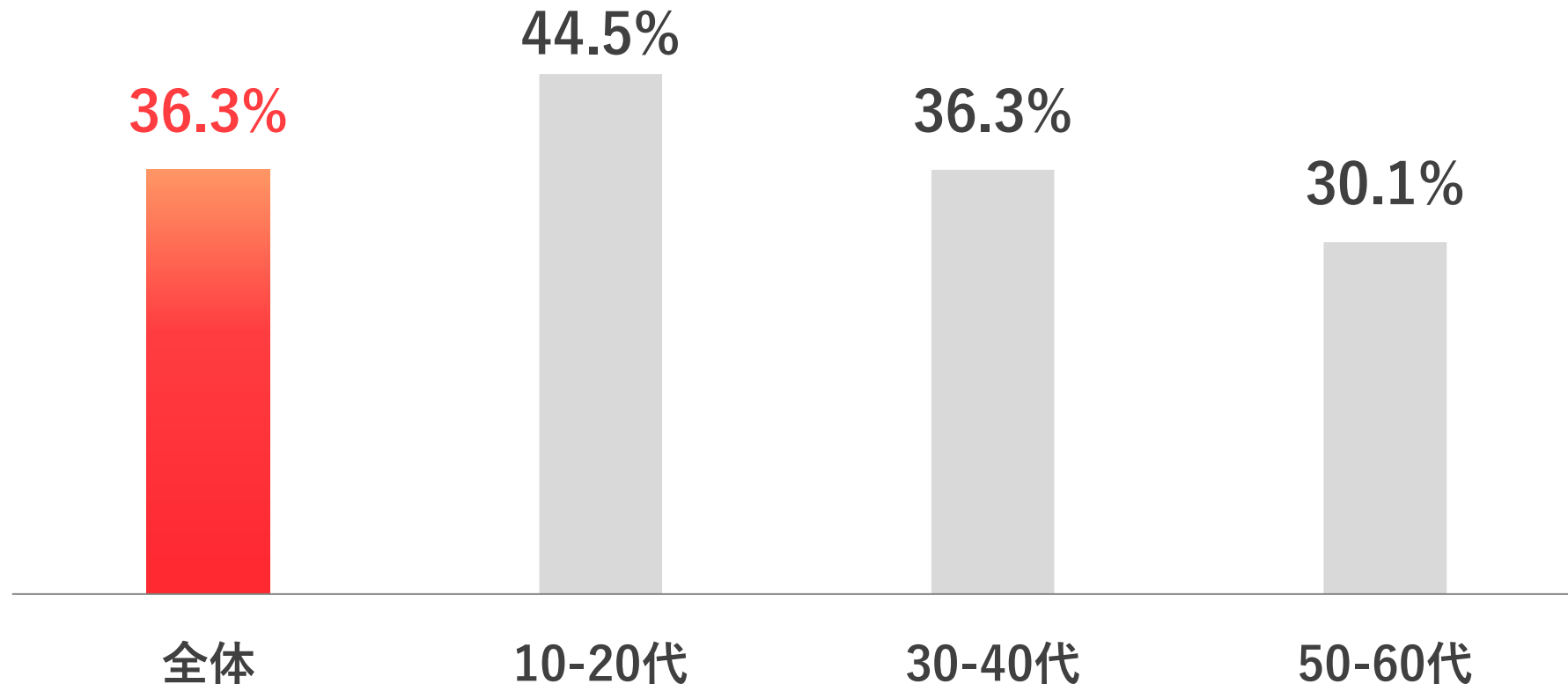
コロナ禍になってSNS上での  
炎上やトゲトゲしたやり取りを  
目にすることが増えた

39.7%

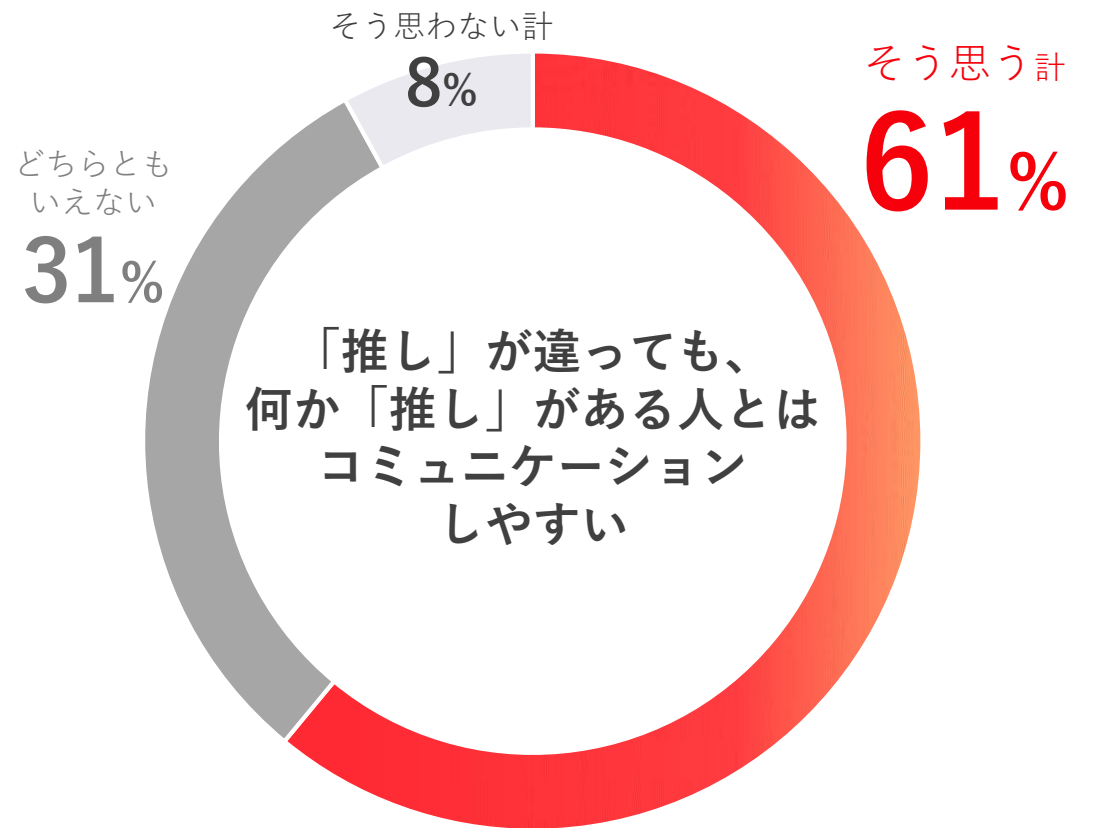
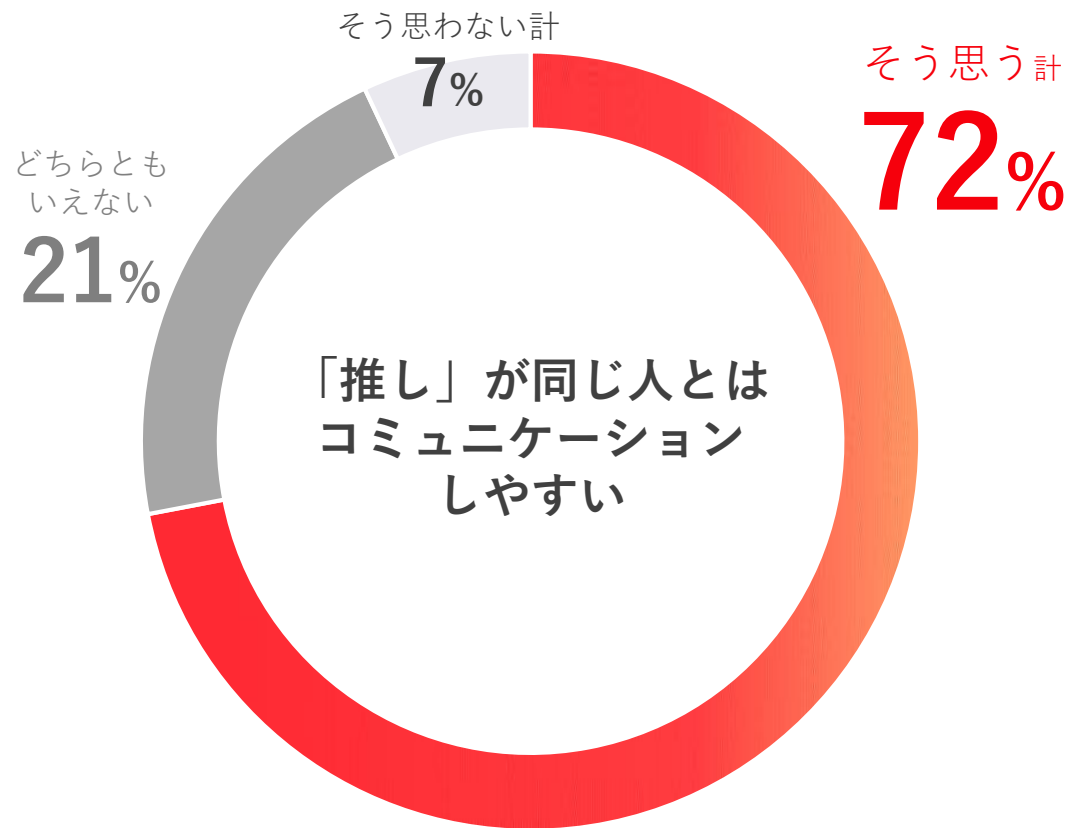


# 3人に1人が、**安心して話せる話題が** 少なくなったと感じている。

Q. 安心して話せる話題が少なくなったと思う：そう思う計

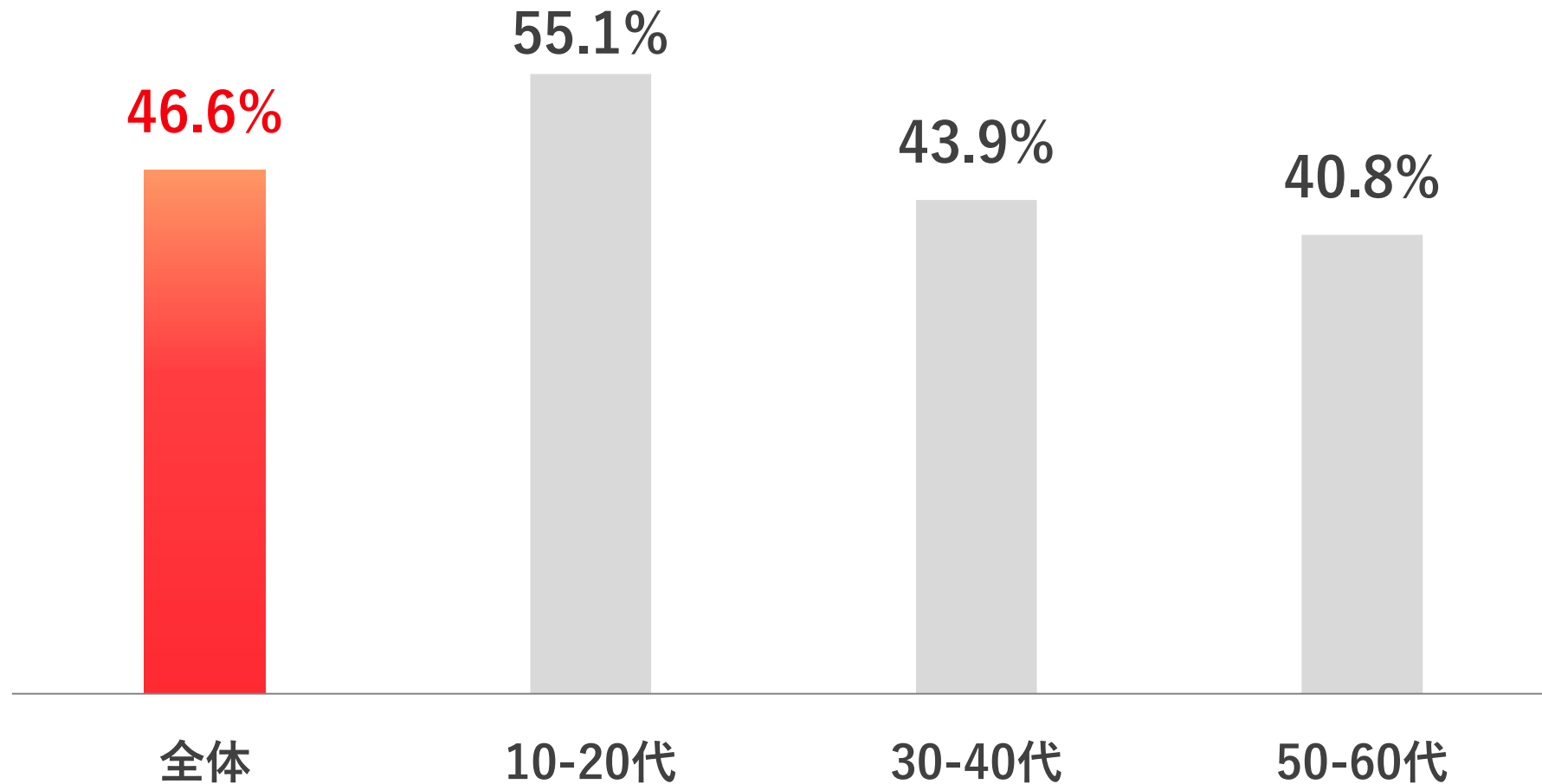


# 推しがあると、推しが同じ人はもちろん、 違う人ともコミュニケーションがうまくいく



# 推しがあると**生きるのがラク**に感じられる

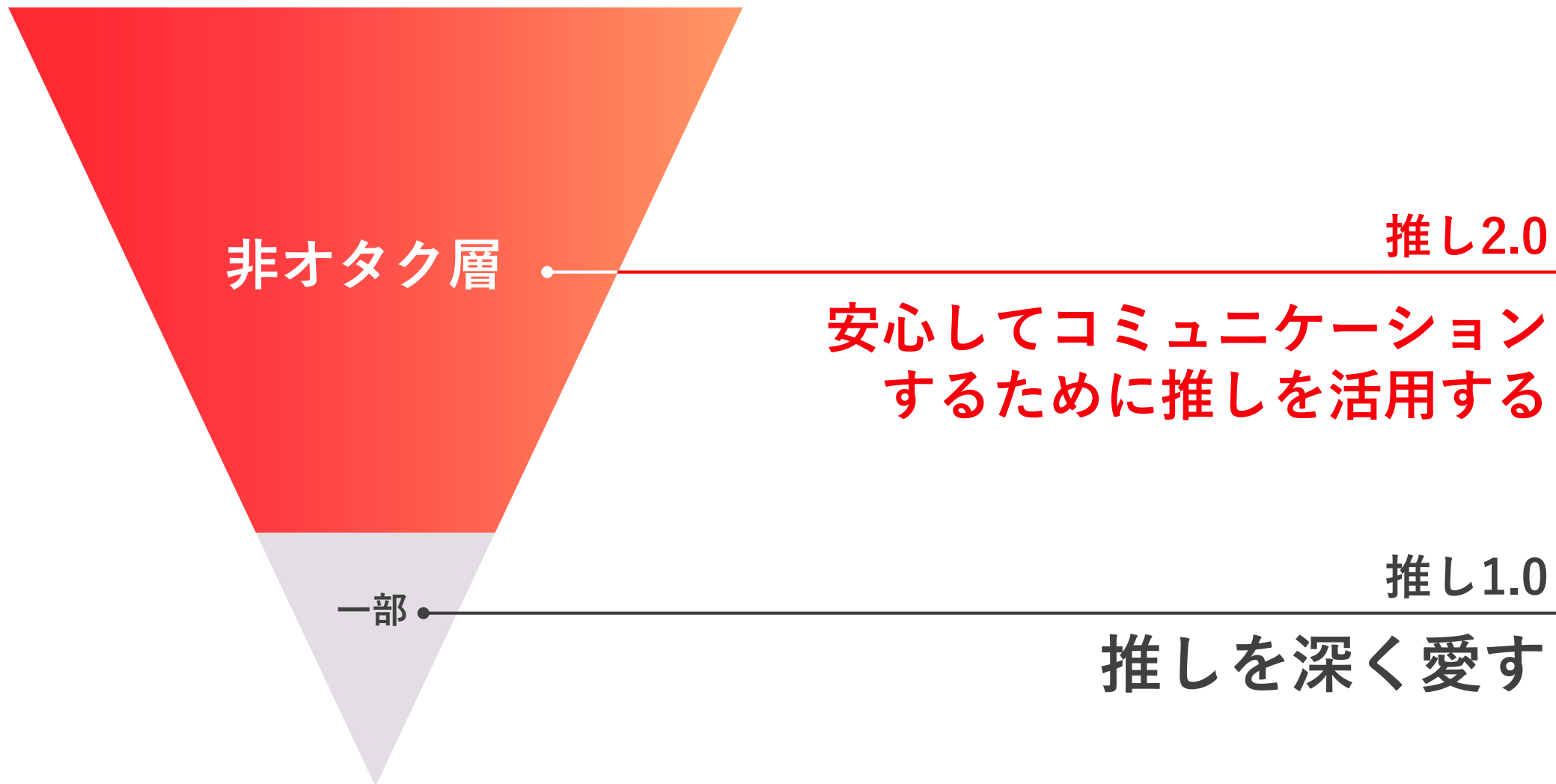
「推し」があると生きるのがラクになると思う：そう思う計



# 「推し」があるとうまくいく

オンラインベース社会の生存戦略

# 非オタク層までも推しを持つ「推し2.0」の新局面



「推し」を、コミュニケーションで  
どのように活用しているのでしょうか？

新たに「**押し**」をみつけた生活者へインタビュー

調査アプローチ

# 推しライフ・インタビュー

- ・対象：全国15～69歳 男女31名
- ・最近、新しく「推しの人・事・物」をみつけた人
- ・手法：オンラインインタビュー



**新たなメディアコンテンツの役割**



## 常時マルチ推しAさん（大学生、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

推しを発信していると、  
友達から**推しが届く**。  
コミュニケーションが盛り上がる。

# 常時マルチ推しAさん（大学生、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

推しを発信していると、  
友達から**推しが届く**。  
コミュニケーションが盛り上がる。

推しはオンライン上での  
**価値観の表明ツール**

## ユーチューバー推しさん（38才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ コロナ禍で、人とリアルな場でのやりとりが減った。
- ▶ これまでもYouTubeでコンテンツは楽しんでいたが、ユーチューバーを推しはじめた。

## ユーチューバー推しさん（38才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

推しを利用して、  
オンラインでも**一緒に**  
**楽しくなれる人**を  
増やしたい。

## アイドルグループ推しYさん（31才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ Twitterで推しがテレビに出ると実況したりつぶやいている。
- ▶ 推しを発信する目的は、仲間を増やすこと。

//// //// アイドルグループ推しYさん（31才、東京都）//// ////

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

推しが同じなら、  
**すぐに**仲良くなれる。  
**無限に**つながれる。

推しは**価値観の表明**

推しがあると、オンラインでも  
**自分に共感する仲間**を引き寄せられる



## 庭園推しMさん（51才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ コロナ禍で人と触れ合う機会が減少
- ▶ 都内の庭園を紹介し、興味のある人同士で交流するようになった。
- ▶ Instagramで始めて、今はLINEグループで130名の仲間



## 庭園推しMさん（51才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

推しで、  
**オンラインでも安心**  
してつながれる。  
明るくて会話も弾む。



当日限定公開

好きなものだけタイムラインに流れるよう、  
**ネガティブな言葉はミュート**する

精神衛生上よくないと思い、チクチク言葉は、  
全部ミュートしている。

好きなものしか流れてこないように。

今だと「誹謗中傷」とか「辛い」とか「しんどい」とか、ネガ  
ティブな言葉を片っ端からミュート。

音楽アーティスト推し Yさん(大学生、神奈川県)

分断されないよう**平和な会話**を  
心掛ける

ただ悪口っぽくつぶやくだけだと、分断されてしまうだけ。  
そこをちゃんと伝えられるようになるといいなと  
思っている。

音楽アーティスト推し Rさん(大学生、東京都)



当日限定公開

推しは**価値観の表明**

推し同士の世界は、**平和な会話**で満たされ  
オンラインでも**安心**できる場になる。



## Vチューバー推しNさん（23才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ Vチューブ好きな友人から  
きっと好きと勧められてハマった。
- ▶ 歌動画からはじまり、今では  
e-Sportsを応援するまでに。

## Vチューバー推しNさん（23才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

友達から  
勧めてもらった推し。  
今では夜も朝も  
観る**習慣**になっている。

推しは**仲間への贈り物**

推しがあるといい時間が生まれる。仲良くなれる  
だから、**相手の興味になるようにして**送り届ける





当日限定公開

Vチューバーの実況は長くてみれないから、  
ハイライトの切り抜き師さんの動画を見る。  
コンテンツを本人が生産しなくても、ファンがたくさん  
出してくれてる。

Vチューバー推し Nさん (22才、東京都)

自分が行けないライブ、イベントの  
レポをあげてくれるので、私も行ったような気持ち。  
お互いに共有できる。  
この時代に生きていて本当に良かった。

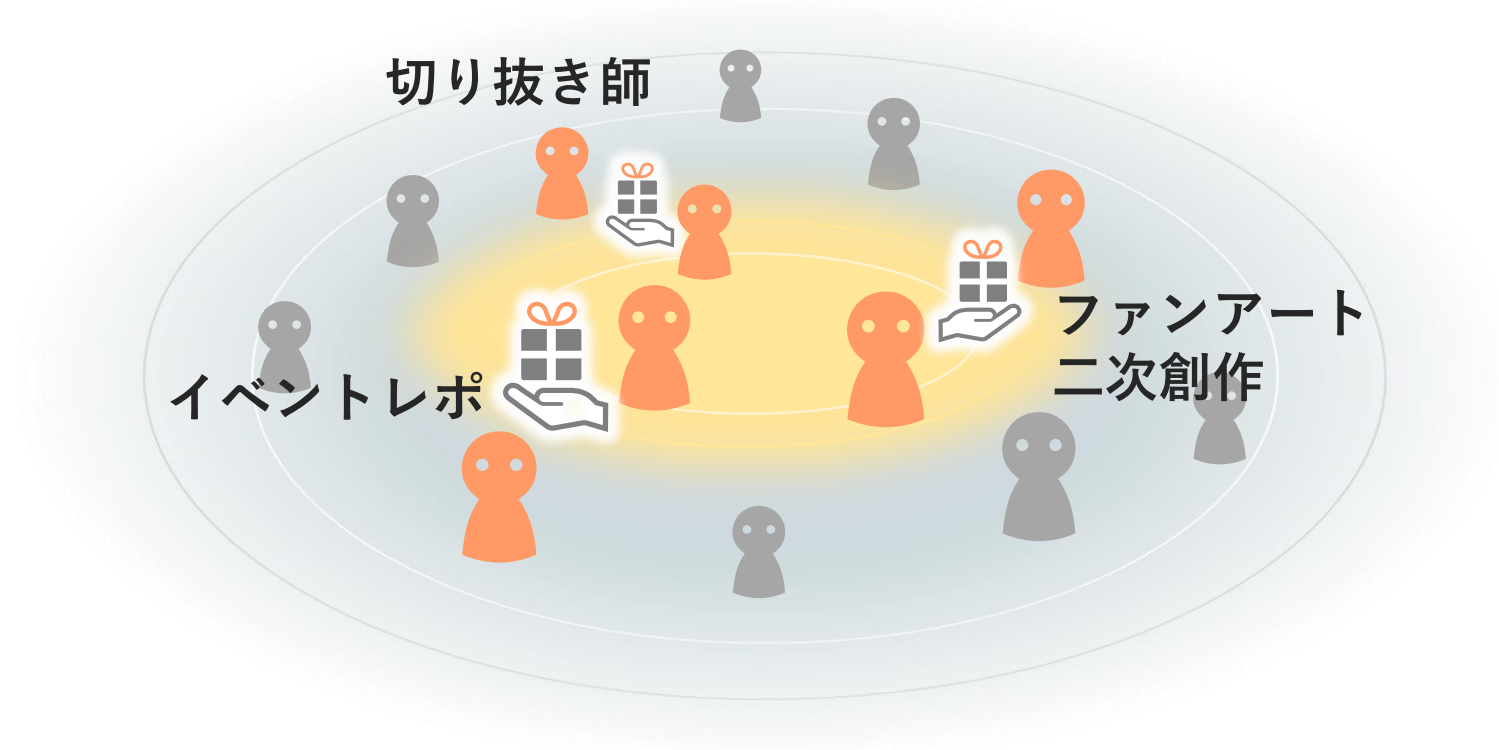
ジャニーズなどマルチ推し Oさん (60才、東京都)



当日限定公開

推しは**仲間への贈り物**

**推し仲間みんな**でコンテンツを絶やさず供給。





## BTS推しMさん（39才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ コロナ禍でYouTubeをみることが増えてBTSにハマった。
- ▶ リモートワークで会う機会は減った職場仲間もいつの間にか同じく推しを持つように。

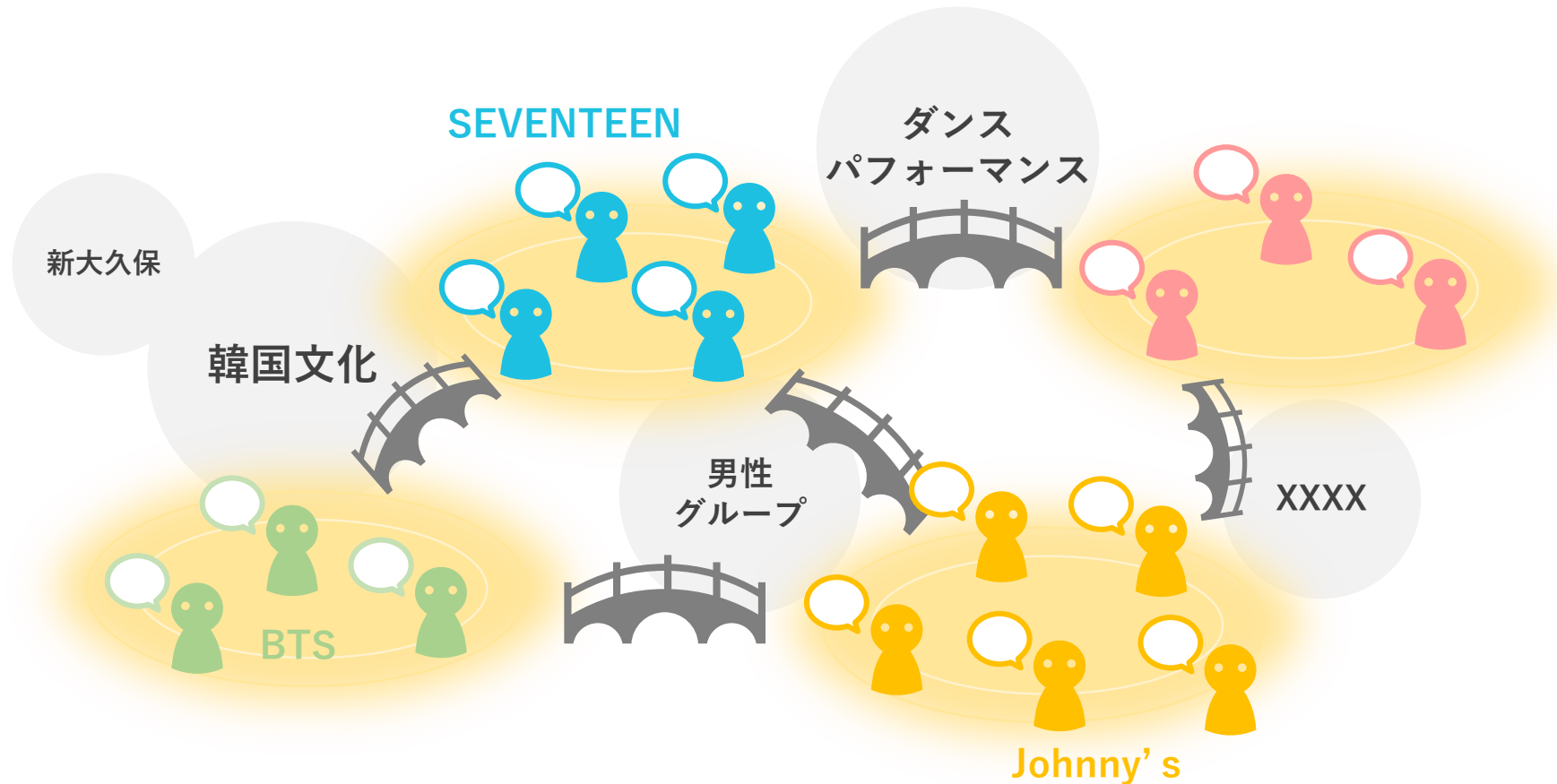
## BTS推しMさん（39才、東京都）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

**違う推し**だけど、  
職場の同僚というより、  
**友人**になれた。

## 推しは**新たな**架け橋

多くの人とコミュニケーションしたい。だから、  
推しがあると、**共通点**を見つけて新しい仲間を広げる



## ポイントまとめ

人とのつながりがオンラインベースに変化し、  
安心してコミュニケーションすることが難しい状況



コミュニケーションを充実させるための

**「推し」の3つのポイント**

# ポイントまとめ

人とのつながりがオンラインベースに変化し、  
安心してコミュニケーションすることが難しい状況



コミュニケーションを充実させるための「押し」3つのポイント

01

押しは**価値観の表明**



あるとオンラインでも  
仲間を引き寄せ  
平和な会話が生まれる

02

押しは**仲間への贈り物**



あると互いに  
いい時間を贈り合い  
仲間の絆も深まる

03

押しは**新たな架け橋**



あると新しい人とも  
共通点が見つかる  
仲間が広がる

推しで生まれる新たなチャンス

新たなチャンスをとらえるポイント

# 「非オタの推し仲間づくり」 を推進する



推しの魅力の補助線を引き、背中を押す  
**< 押しガイド >**

非オタ層は、推しを自ら見つけ出し、深く掘り下げるのではなく  
お勧めされ、**教えてもらう中で発見するタイプ。**

推しの魅力・楽しみ方に**補助線を引き、教えてあげる。**



非オタ層の絆づくり



仲を深める、送りあい！  
**< 押しギフト >**

押しを表明できるようになったとき、  
仲間同士で送りあえる「**ギフト**」としてのコンテンツ・**媒体活用**を進める。

ここにあれあったよ！という送りあい／押しを使ってくれた  
**広告主へのエンゲージの深化**

非オタ層の離脱防止



みんなの力でコンテンツ供給を増やす！

## < 推しエディット >

コンテンツの切れ目が縁の切れ目。

今はファンが2次創作としてコンテンツの切り抜き画像、動画などをやっているが、**公式がおすすめしやすい編集素材を提供**することで「非オタの離脱防止」をはかる。

どうしたらもっと  
広げられる？

## キュン俳優推しKさん（38才、福岡県）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

- ▶ 火曜日10時のドラマに出演する俳優たちに次々はまるように。
- ▶ 次から次へと出演作品をみて、さらに推しを増やしている。
- ▶ ドラマをリアルタイムで見て同じ気持ちの仲間を持つのが楽しい

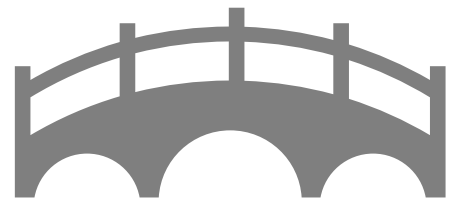
Case 07  
キュン俳優推しKさん（38才、福岡県）

インタビューの様子は  
当日限定公開となります

私もハマれるんだと  
気づいた。

どんどん**広げて**  
**増やしたい。**

非オタ層の仲間拡大



大きな枠を掲げる

# < 押しインテグレーション >

特定の「押し」で分散化させるのではなく**共通テーマを掲げてまとめあげる。**

キュン俳優枠など大きな枠の中で、  
継続的に「押し」**仲間との楽しい空間を維持**し続ける。

メディア環境研究所ウェビナー2021冬

# 推しがあるとうまくいく

---

オンラインベース社会の生存戦略

はじめに

偏ってもいいから、  
好きなものだけでいい

なぜ「好き」を求めるのか？



「推し=好きな情報」から仲間を作り  
不安なオンラインベース社会を生き抜く

推しの新局面をビジネスに活かすには？



メディア

環境

研究所